

各県だより

このコーナーでは、各都府県方面組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

各都府県方面組合による
社会貢献活動

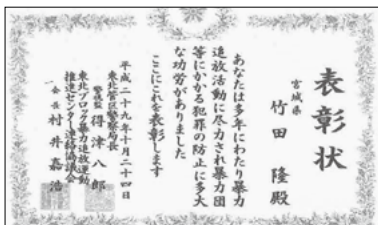
顕彰／表彰／感謝状授与

宮城

県遊協理事長に暴追功労感謝状授与

宮城県遊技業協同組合竹田隆理事長は、

2017年10月24日(火)に開催された「第27回暴力団追放宮城県民大会」の席上、多年にわたり暴力団追放運動に尽力し暴力団等に係る犯罪の防止に多大な功労があったとして、東北管区警察局長及び東北プロツク暴力追放推進センター連絡協議会会長連名の感謝状が授与された。

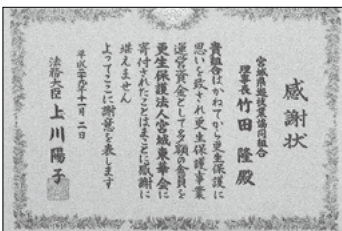


法務大臣から感謝状授与

同県遊協(竹田隆理事長)は、2017年12月2日(土)、県内の更生保護施設の改築費用の一部を支援するなど更生保護活動に多大な貢献をしたこと

が評価され、上川陽子法務大臣から感謝状が授与された。

感謝状は2017年12月14日に伝達された。



千葉 県病院局長から感謝状授与

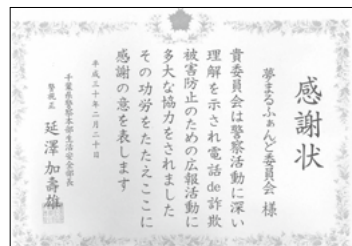
千葉県遊技業協同組合(田中幸也理事長)と県内メディア3社で構成する「夢まるふぁんど委員会」は、2018年2月10日(土)、福祉支援事業の一環として

継続的に行っている「千葉県県子ども病院」への物的支援に対し、千葉県病院局長から感謝状が授与された。



県警生活安全部長から感謝状授与

夢まるふぁんど委員会は、2018年2月20日(火)、通年で実施している「電話de詐欺」(電話を使った特殊詐欺、振り込め詐欺)被害防止に向けた広報活動が評価され、千葉県警察本部長から感謝状が授与された。



神奈川 県被害者支援センターから感謝状授与

神奈川県遊技場協同組合(伊坂重憲理事長)と神奈川県福祉事業協会は、2018年1月31日(水)、神奈川県被害者支援センターへの活動支援に対し、同センターから感謝状が授与された。

同県遊協と同協会

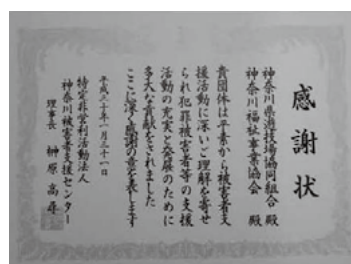
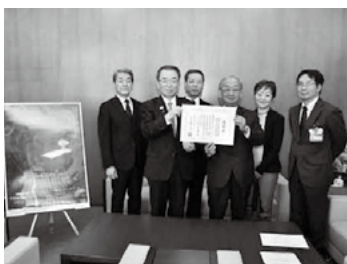


2017年11月の「被害者週間」キャンペーン等広報啓発活動」を支援するため、助成金を贈呈した。

「ヨコハマ・パラトリエンナール2017」への助成に対し感謝状授与

同県遊協と同協会は、2018年1月23日(火)、「ヨコハマ・パラトリエンナール2017」に開催助成金を寄付したことに對し、横浜市長から感謝状が授与された。

「ヨコハマ・パラトリエンナール」は、「障がいをもつ人々と多様な分野のプロフェッショナルによる、多様な人々の出会いと協働の機会を創出し、誰もが居場所と役割を実感できる地域社会の実現を目指す」ことをコンセプトとした国際芸術祭で、2回目となる2017年は2017年5月27日から開催された。



イベントの開催

広島

青年部会が児童養護施設へクリスマス慰問

広島県遊技業協同組合青年部会(富山英成部会長)は、2017年12月16日(土)、広島市佐伯区の児童養護施設にクリスマス慰問を行った。

当日は、富山部会長をはじめ青年部会員9名がサンタクロースやトナカイに扮して施設を訪問し、プロのマジシャンによるマジックショーの開催、ダンボール製けん玉づくり、青年部会員と入所児童6名によるクリスマスソングのベル合奏などで、子どもたちと交流を図った。

加えて、入所する子どもたちに対して、お菓子やクリスマスケーキ、ゲームセット等をプレゼントし、施設に対して洗濯機や毛布、寝具類の購入費用の一部を寄付した。

慰問及び寄付に対し、施設代表者から謝意が延べられるとともに、後日、入所する子どもたちから多くのお礼の手紙が寄せられた。



寄付/寄贈

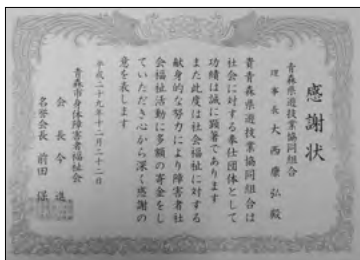
青森

青森市身体障害者福祉会に寄付

青森県遊技業協同組合(大西康弘理事長)は、2017年12月22日(金)、青森市身体障害者福祉会に寄付を行った。

寄付金は、2017年9月に開催した第3回青森県遊技業協同組合チャリティゴルフコンペにおいて参加者から寄せられた浄財によるものである。

寄付に対し、同福祉会から感謝状が授与された。



宮城

「東北六県ファン感謝デー」収益の一部を寄付

宮城県遊技業協同組合(竹田隆理事長)は、「17東北六県合同パチ

茨城

茨城新聞社文化福祉事業団に寄付

茨城県遊技業協同組合(平文暉朗理事長)は、2017年12月7日(木)、同県遊

協主催のチャリティゴルフコンペで参加者から寄せられた浄財を、茨城新聞社文化福祉事業団に寄付した。



県内所在の8団体に寄付

同県遊協は、2018年2月5日(月)に開催された新春経営者研修会終了後、みやぎ被害者支援センター、宮城県防犯協会連合会、宮城県暴力団追放推進センター、日本盲導犬協会スマイルワン仙台(仙台訓練センター)及び県内の社会福祉法人4団体に寄付を行った。

寄付に対し、受贈団体を代表し、宮城県防犯協会連合会会長から謝辞が述べられた。



群馬

群馬県遊技業協同組合(趙栄日理事長・当時)は、2018年2月5日(火)、群馬ヤクルト販売の協

力を得て、群馬県健康福祉部健康福祉課に車いす6台を寄贈した。寄贈した車いすは、同課を通じて県内の高齢者福祉施設に提供される。

寄贈に対し、大澤正明群馬県知事から感謝状が授与された。



県児童養護施設連絡協議会に
寄付

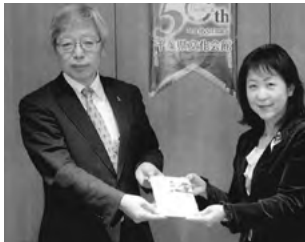
同県遊協は、2018年3月20日(火)、県内の児童養護施設13団体が加盟する群馬県児童養護施設連絡協議会に寄付を行った。寄付金は加盟施設に分配され活用される。



千葉

「第13回夢まる文化・国際支援事業」として10団体に支援金を贈呈

千葉県遊技業協同組合(田中幸也理事長)と県内メディア3社で構成する「夢まるふぁんど委員会」は、「夢まる文化・国際支援事業」として、県内を中心に活動する民俗芸能や技術を保存伝承する文化保存団体及び国際交流団体に対する支援を行っており、第13回目となる2017年度は、28団体の応募事業から、千葉県文化振興財



団、並木町祭礼委員会等10団体への支援を決定した。

支援団体への支援金贈呈は2017年12月より順次実施している。



静岡

「ふじのくに未来財団」に寄付

静岡県遊技業協同組合(冨田直樹理事長)は、2018年1月12日(金)、公益財団法人ふじのくに未来財団に寄付を行った。同財団は、県内の社会貢献活動を行うNPO法人等への助成事業を展開している。



静岡

セルブ商品を購入し、組合員ホールで賞品提供

同県遊協は、県内の授産施設16カ所からセルブ商品(ハンドタオル、割り箸、雑巾等)25種類を、

NPO法人オールしずおかベストコミュニティを介して一括購入し、組合員全286ホールに提供した。同県遊協組合員ホールは、2018年2月22日(木)から、セルブ商品の賞品提供を開始した。

同県遊協のこの取組は今回で21回目となる。



岡山

県内メディアに年末寄付金を贈呈

岡山県遊技業協同組合(千原行喜理事長)は、2017年12月19日(火)、岡山県内の新聞・テレビ等メディア6社に、社会福祉の向上や青少年の健全育成に役立てていたべく、年末寄付金を贈呈した。



「桃太郎愛のともしび基金」に寄付

同県遊協は、2017年12月26

日(火)、岡山県の福祉基金「桃太郎愛のともしび基金」に寄付を行った。寄付に対し、伊原木隆太岡山県知事から感謝状が授与された。



長崎

県内3団体、3施設に寄付

長崎県遊技業協同組合(松尾道彦理事長)は、2018年2月6日(火)、社会還元寄付金贈呈式を開催し、長崎県犯罪被害者センター、長崎



県防犯協会連合会、長崎県暴力追放運動推進センターの3団体に寄付するとともに、県内所在の特別養護老人施設1カ所、児童養護施設2カ所の寄付を行った。

寄付金は、同県遊協の福祉基金と、同県遊協主催のチャリティゴルフコンペで参加者から寄せられた浄財によるものである。

鹿児島

ホールに募金箱を設置し、交通遺児を支援

鹿児島県遊技業協同組合(山室克己理事長)は、2018年2月7日(水)、県内の交通遺児への支援を目的に、鹿児島県交通被災者たすけあい協会に寄付を行った。

同県遊協傘下組合員ホールでは、2011年から同協会の「愛の募金箱」を設置し、来店する



遊技客やホール関係者から寄せられた浄財を県遊協で取りまとめ、毎年寄付を行っている。

知的障がい者サッカーチームを支援

同県遊協は、2018年2月7日(水)、九州大会で優勝し全国大会に出場する「鹿児島県障がい者サッカー選抜チーム」への支援として、協力団体(世話役)であるNPO法人スポーツライフ鹿児島に寄付を行った。



防犯/防災活動

香川

県警本部と「災害発生時における施設使用等に関する協定」を締結

香川県遊技業協同組合(中尾元紀理事長)は、2018年3月7日(水)、香川県警察本部と、自信、風水害その他の災害により甚大な被害が発生した際、非組合員店舗を含

む県内全ホールの駐車場等を開放し、緊急車両の駐車スペースを確保し、迅速な災害緊急活動を支援する内容の協定を締結した。

同県遊協

では、将来的にも自治体とも協議を行い、ホール内に水や非常食を設置し、防災拠点として地域貢献を図っていく方針である。



支部組合/組合員ホールによる社会貢献活動

顕彰/表彰/感謝状授与

長崎

所轄警察署長から感謝状授与

長崎県遊技業協同組合傘下の島原遊技場組合(藤山剛士組合長)は、2018年2月6日(火)、長年にわたり地域の暴力団排除活動に貢献したとして、所轄の島原警察署長から感謝状が授与された。

同組合は、島原地区暴力追放運動推進協議会に設立当初から加入するとともに、2012年に「暴

力団排除宣言」を发表、暴力団からのみかじめ料等縁切り同盟である「長崎解縁隊島原」に参加するなど、暴力団排除活動に積極的

に取り組んでいる。

イベントの開催

埼玉

現役プロ野球選手による少年野球教室を開催

埼玉県遊技業協同組合傘下の岩槻蓮田地区遊技業防犯協力会(趙顕洙会長)は、2017年12月2日(土)、黒浜運動公園野



球場で、プロ野球ヤクルトスワローズ球団の協賛により少年野球教室を開催した。

講師は東京ヤクルトスワローズの中澤雅人投手、比屋根渉外野手が務め、岩槻市の少年野球チームから約150名が参加し、現役プロ野球選手による技術指導が行われた。

同県遊協傘下の越谷地区遊技業防犯協力会(柳俊勲会長)は、2017年12月9日(土)、越谷市民球場で、埼玉東部ヤクルト販売及び東京ヤクルトスワローズ球団の協賛により少年野球教室を開催した。

講師は東京ヤクルトスワローズの由規投手、上田剛史外野手が務め、岩槻市の少年野球チーム13チームから約160名が参加し、現役プロ野球選手による技術指導が行われた。



千葉

プロ野球OBを講師に少年野球教室を開催

千葉県遊技業協同組合傘下の千葉中央遊技場組合(中島東一組合長)は、2017年11月25日(日)、千葉市のフクダ電子グラウンドで、千葉県ヤクルト販売協賛により少年野球教室を開催した。

講師は東京ヤクルトスワローズOBの杉浦享、青柳進、花田真人、中尾敏浩

4氏で、千葉市中央区少年軟式野球連盟加盟の10チームから120人が参加し、技術指導が行われた。



同県遊協傘下の旭遊技場組合(小川憲二組合長)は、2017年

12月16日(土)、旭スポーツの森公園野球場で、千葉県ヤクルト販売協賛により少年野球教室を開催した。

講師は、東京ヤクルト



トスワローズOBの杉浦享氏をはじめ4氏が務め、旭市スポーツ少年団傘下10チームから90名が参加した。

岡山

児童養護施設にクリスマス慰問

岡山県遊技業協同組合岡山支部(千原行喜支部長)と同県遊協傘下ホール企業の成通グループ(岡山市)は、2017年12月22日(金)、岡山市所在の児童養護施設を慰問し、入所する子どもたちと交流するとともに、クリスマスプレゼントとして運営費と物品を寄贈した。

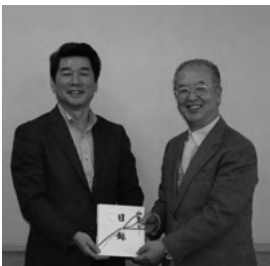


寄付/寄贈

埼玉

2市1町社会福祉協議会に寄付

埼玉県遊技業協同組合傘下の上尾遊技場組合(請地昌一組合長)は、2017年



12月7日(木)、上尾市、桶川市及び伊奈町各社会福祉協議会に寄付を行った。

所轄警察署へ食品を寄贈

同県遊協傘下の久喜地区遊技業防犯協力会(高橋秀聡会長)は、2017年12月12日(火)、所轄の久喜警察署に対し、年末年始特別警戒に従事する警察官への激励として、インスタントやきそば600個を寄贈した。



防犯/防災活動

長崎

市防犯協会に防犯啓発看板を寄贈

長崎県遊技業協同組合傘下の島原遊技場組合(藤山剛士組合長)は、2018年2月7日(水)、長崎県内の防犯スローガン「犯罪なく3(さん)ば運動」啓発看板を11枚作成し、雲仙市防犯協会に寄贈した。寄贈した看板は雲仙市内の駅及び

市支所に設置された。

「犯罪なく3ば運動」は、「カギか
けんば」「ひと声かけんば」「見守り
せんば」をキーワードに、長崎県、長
崎県警察、
長崎県犯
罪のない
安全・安心
まちづくり
推進県民
会議等が
2013
年から展開
している防
犯運動で
ある。



イベント協賛／参加

埼玉

「年末年始特別警戒・冬の交通事
故防止運動出陣式」に参加

埼玉県遊技業協同組合傘下の
久喜地区遊技業防犯協力会（高
橋秀聡会長）は、2017年11月
26日（日）に開催された「平成29年
年末年始特別警戒・冬の交通事
故防止運動出陣式」（主催・久喜
市、白岡市及び久喜警察署）に参
加した。

当日は、年末年始特別警戒・交通
事故防止街頭キャンペーンの成功を
祈願して出陣式を行った後、参加者

は年末における「防犯・交通事故防
止を推進し、地域の安全・安心を守
ろう」とい
う誓いのも
と、自治会
役員等及
び久喜警
察署員を
先頭に各
団体のパ
トロール
隊が、周辺
の商店街を
パトロール
した。



奈良

「平成30年春の神武祭」に協賛

奈良県遊技業協同組合傘下の
橿原遊技組合（掛川章男組合長）
は、2018年4月7日（土）・8
日（日）に開催された奈良三大祭
のひとつで
ある「平成
30年春の神
武祭」に協
賛した。

協賛金は、
2018年
3月5日
（月）に実行
委員会に贈
呈した。



全日遊連・全日防連
平成29年度監査会を実施

2018年4月25日（水）11時
30分から、東京・遊技会館におい
て全日遊連及び全日防連の平成
29年度監査会が行われた。

当日は、監査実施者として松
田広光監事（員外）、田中孝明
監事（大阪）、森山定幸監事（愛
知）、受監査者として全日遊連阿
部恭久理事長、松尾道彦財務委
員会担当副理事長、片山晴雄専
務理事及び全日遊連事務局が出
席した。

監査会は、全日防連の平成29年
度業務監査及び会計監査、全日遊
連の平成29年度業務監査及び会
計監査、厳正に行われた。



平成29年度監査会の模様（4月25日）

訃報

全日本遊技事業協同組
合第三代理事長の浅野元
哲氏（全日遊連相談役）が、
2018年4月23日、逝去
されました。享年74歳。

浅野氏は、1986年石川
県遊技業協同組合理事長に
就任後、1998年5月に全
日遊連理事長に就任され、在
任期間中は、「グリーン・ライ
ティング（環境にやさしい照
明）キャンペーン」、子どもの事
故防止を掲げる「イエロー全国
キャンペーン」など、以降の全
日遊連の重点推進事項の先
駆けとなる取組を積極的に実
施するなど、多大なるご尽力
をいただきました。

謹んで、お悔やみを申し上
げます。

